NTT AT

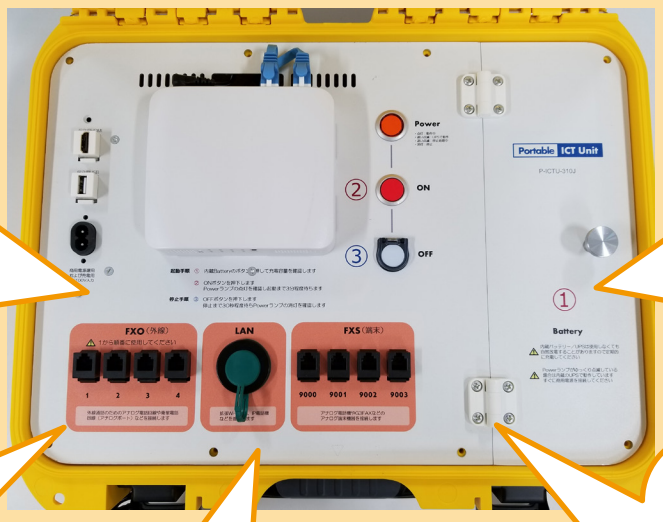
地域防災ソリューション
ポータブルIP-PBX

電気も止まった、電話もつながらない、さて、どうする？

総務省発表「災害医療・救護活動において確保されるべき非常用通信手段に関するガイドライン」推奨装置

ポータブルIP-PBX

IP-PBX本体



無線LAN アクセスポイント（Wi-Fi接続用）

バッテリー

VoIPゲートウェイ（アナログ電話用）

スマートフォン（オプション）
※SIM無しでも利用可能

使いたい場所に持って行くだけで、すぐに内線通話可能！！

POINT 1

災害発生後に、すぐ通話環境が構築できる。

専門知識が無くても、誰でも簡単にWi-Fi接続を利用した通話環境が構築可能。電源が無くても、バッテリーにより動作。

POINT 2

お手持ちのスマートフォンが、そのまま使える。

携帯キャリアによらず、普段、利用しているスマートフォンで通話が可能。スマートフォンの番号が、そのまま内線番号に。

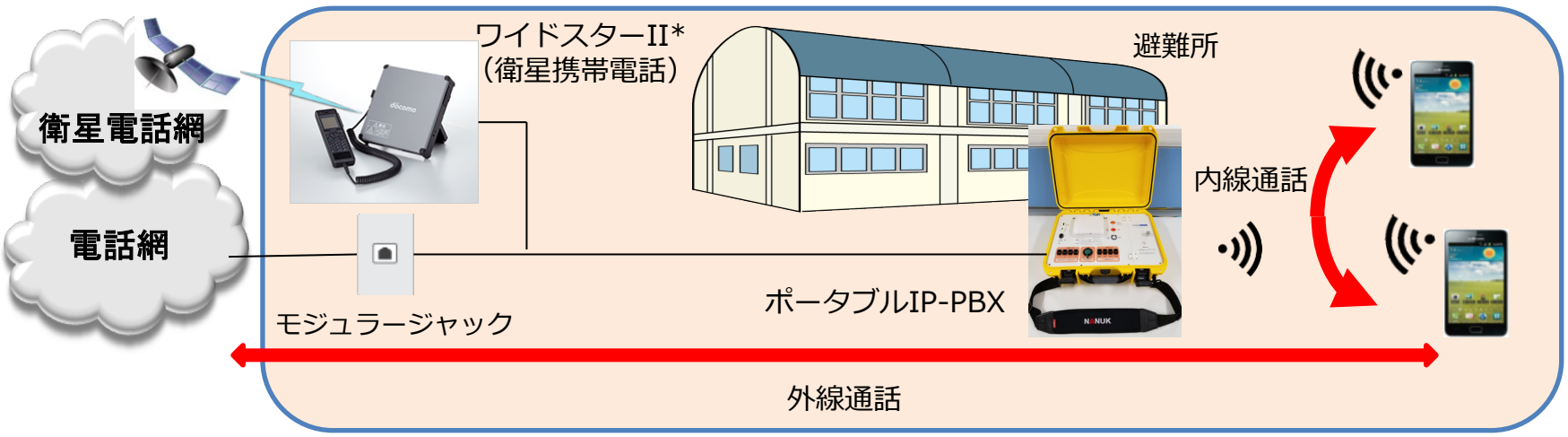
POINT 3

アタッシュケース型なので、緊急時にすぐ持ち出せる。

超小型、高性能機器を採用し、持ち運びやすい小型ケースに、必要な機材をすべてパッキング。

■ 利用例1（基本）：避難所エリアにおける職員、避難者の連絡用

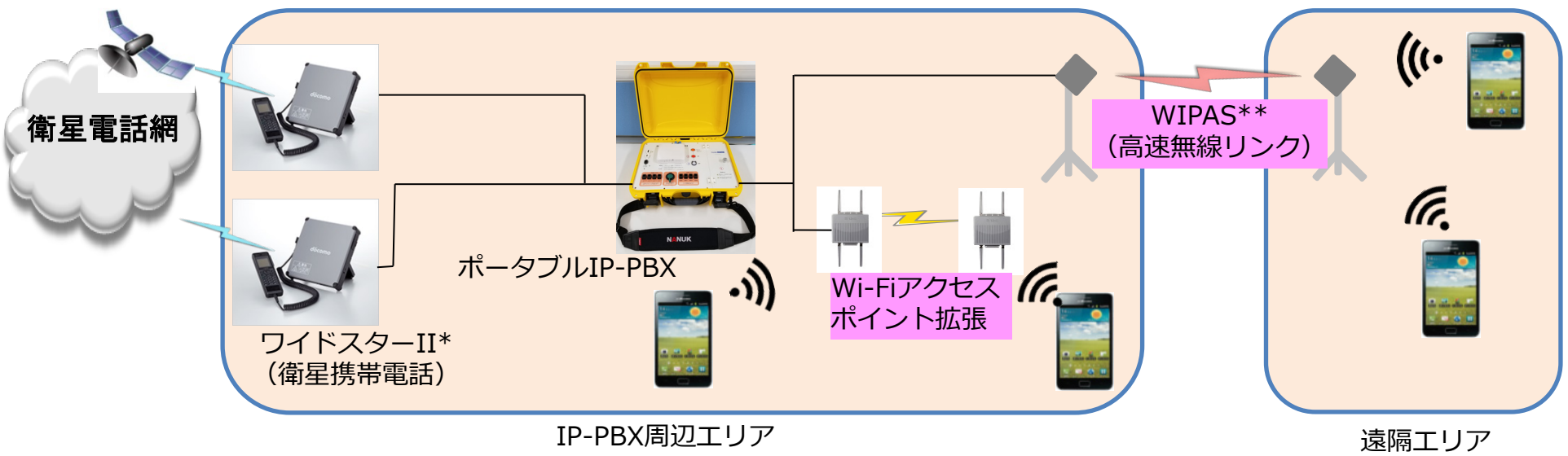
無線LAN（Wi-Fi）を使ったエリア内の方の内線通話の他、アナログ電話や衛星携帯電話を使った外線通話で、外部の方との連絡に利用できます。



■ 利用例2（拡張）：遠隔拠点間での通話

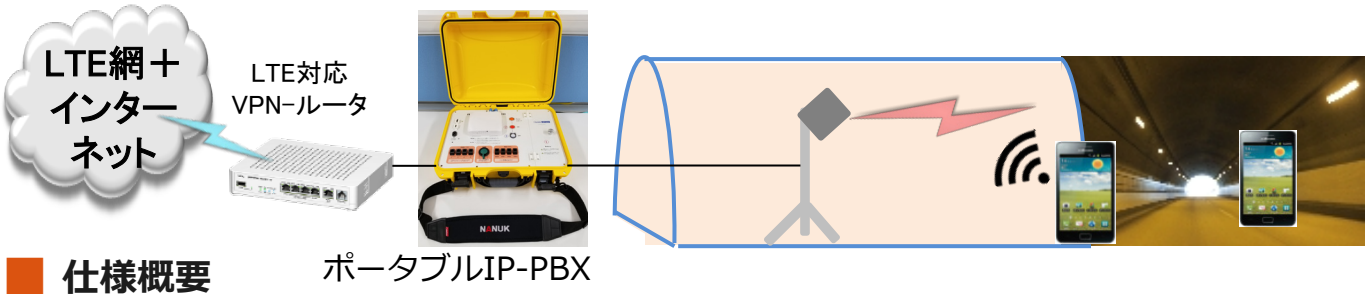
Wi-Fiエリアの拡大や、高速無線リンクによる遠隔エリアとの通信も可能です。

*（株）NTTドコモの製品です。
** 弊社の製品です。



■ 利用例3（平時）：携帯電話の使えない工事現場での利用

災害時に限らず平時でも、たとえばトンネル内の工事現場など携帯電話の使えない場所でご利用いただけます。



各種カスタマイズも
可能です！
ご相談ください。

■ 仕様概要

IP-PBX（通話関連）	内線間通話 外線シームレス発信、外線着信 電話会議 ユーザ端末(番号)自動登録 通話時間制限 100同時通話

その他（データ通信）	広域網接続による一般的なネットワークサービス利用（インターネットHP閲覧、LINE、メール等）
	ファイル共有
スマートフォン	OS： Android　Ver.5~ ソフトフォン：指定SIP phone （iOS端末やPCでは、予め用意されたソフトフォンへの簡単な設定で通話可能） ＊動作検証済み機種については、お問い合わせ下さい

※本カタログに記載の内容は予告なく変更することがあります。　※VoIPゲートウェイの特性上、電話局との距離が遠い場合、まれにアナログ電話による通話ができないことがあります。
※衛星携帯電話との接続やネットワークサービスの利用には、各社の機器が必要です。必要な機器はお問い合わせください。　※カタログ記載内容　2018年10月現在

お問い合わせ先
TEL：0120-057-601　E-mail: portable-ippbx@ml.ntt-at.co.jp
http://www.ntt-at.co.jp/product/ip-pbx/

NTTアドバンステクノロジ株式会社　セキュリティ事業本部　ポータブルIP-PBX担当
〒212-0014　神奈川県川崎市幸区大宮町1310　ミューザ川崎セントラルタワー15F